

第2期
三郷町教育大綱

SDGs 未来都市さんごう



三 郷 町

1 はじめに

現在、我が国では急速な技術革新が進み、生活は豊かで便利になっています。その一方で、子どもたちを取り巻く環境も時代とともに変化し、スマートフォンやSNSの普及により、インターネットを介した有害情報の氾濫、いじめ、虐待、不登校、子どもの貧困など様々な問題が生じています。

本町では、平成28年4月1日に町民の皆様の最も身近な自治体として、「三郷町に住んでよかった」、また町外からも「三郷町に住んでみたい」と言っただけのようなまちづくりを推進するため、「未来ある子どもたちのために」という柱を軸に、三郷町の教育行政の指針となる大綱を策定いたしました。

このたび、この大綱が4年の区切りを迎えたことから、三郷町総合教育会議において協議、調整を行い、見直しました。

本町は令和元年7月1日に「SDGs未来都市」に選定され、誰一人取り残さない、「人にもまちにもレジリエンスなスマートシティSANGO」の実現をテーマとして掲げています。SDGsは社会、経済、環境上の様々な課題に対して、社会全体で協働して取り組むキーワードであり、その中には教育施策も含まれます。そして、卒業生の思いや願いを反映させた三郷中学校新校舎を平成31年4月に開校しました。この新校舎を、次世代を担う子どもたちの学び舎の中核として位置づけ、教育施設の整備をはじめ、学校教育や社会教育の更なる充実を図ります。また、小・中学校で「ICTを活用した小中一貫教育」を進め、時代の変化に対応した教育施策を展開するとともに、地域の歴史や文化を学び、後世に継承していく取組をはじめ、子どもたちがふるさと「三郷」に愛着と誇りを持てるよう、SDGsのテーマを掲げ、町長部局と教育委員会が連携し、一体となって本町の教育行政を推進して参ります。

令和2年 4月 1日

三郷町長 森 宏 範

2 根拠法令

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3

3 期間

三郷町まち・ひと・しごと創生「まちづくり総合戦略」との整合を図り、令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

まちの将来像

人にもまちにもレジリエンスなスマートシティSANGO

本町は、SDGsの掲げる理念に賛同し、「SDGs未来都市」に選定されました。そのため、コンパクトなまちであるという特性を活かし、通信技術の整備や最先端のデジタルテクノロジーを取り入れ、活用できるまちを目指します。

将来、本町のすべての子どもたちが町の特性を大いに活かし、ICTを活用することで、日々進化する新しい時代に適応し、生涯にわたって活躍できる人材を育成するための教育環境の実現を目指します。

大綱の基本理念

ともにまなび ともにおもい ともにそだつ

【自立】自ら学び、自ら考え、粘り強く取り組む「自立」と主体性を持った「協働」を促します。

【共生】他者を思い、支えあい、共に生きる「共生力」を育みます。

【創造】三郷町を愛し、豊かな創造力をもって町の魅力を高める力とその発信力を培います。

三郷町では、「SDGs」の理念に則り、教育・文化・スポーツを通して、誰ひとり取り残さず、すべての人が個々に持つ能力を存分に発揮できるまちづくりを目指します。

基本目標

I 「子育てなら三郷町」

仕事と子育ての両立を支援するサービスと質の高い教育を提供し、若い世代や子育て世帯に「安心して子育てができる」と感じてもらえるまちを目指します。

II 「教育なら三郷町」

まち全体で子どもたちの成長をサポートできるよう、ICT環境を整備また活用し、地域の豊かな自然と歴史を活かした教育等を取り入れて、学校教育の充実を図るとともに、孤立する子どもをつくらないための取組等を積極的に進めます。また、学校と地域の連携を深めながら、地域における学習や世代間交流の場づくりなど、すべての人が生涯にわたり学習できる機会を提供します。

Ⅲ 「住み続けるなら三郷町」

生涯を「学び」の機会として捉え、心豊かな「ふれあい」と「地域愛」をもって、子どもからお年寄りまですべての人が生きがいをもってイキイキと暮らすことのできる活力ある地域づくりを進めます。

基本施策

I 「子育てなら三郷町」

- ・放課後の学習の機会の充実と子どもたちの居場所づくり
- ・豊かな心と感性を育む幼児教育の充実
- ・誰もが質の高い教育を受けることができるよう、就園・就学の支援

Ⅱ 「教育なら三郷町」

- ・子どもたちが快適に過ごすことができる「学校施設の整備と充実」
- ・9年間の小・中学校教育の中で中1ギャップやつまずきをなくし、学力向上を目指す「小中一貫教育の導入」
- ・支援を要する子どもたちが個々に持てる力を伸ばすことができる「特別支援教育の充実」
- ・情報・国際社会で活躍できる子どもたちを育てる「ICT教育と国際教育の推進」
- ・すべての子どもたちの笑顔を守るため、「いじめ・不登校の対策の推進」
- ・子どもたちが安心して過ごせる「安全な学校づくり」
- ・食育と地産地消を推進し、安心安全な学校給食を提供するための「学校給食体制の充実」
- ・学校と地域が連携した「地域の教育力の向上」
- ・町を取り巻く環境を活かした「文化教育の推進」と「地域愛の醸成」
- ・学校図書と町立図書館の図書の一元管理による図書貸し出し・検索システムの充実による「幅広い図書利用の促進」

Ⅲ 「住み続けるなら三郷町」

- ・生涯を通して学び続けることのできる「生涯学習の推進」
- ・町全体で子どもたちの成長を見守るための「青少年の健全育成の充実」
- ・すべての人の笑顔のための「人権教育・啓発の推進」
- ・生涯学習の場所を提供するための「文化センターの充実」
- ・豊かな心を育む「文化活動への支援」
- ・知る・学ぶ・深める「図書館機能の充実」
- ・地域の歴史的財産の維持と伝統・文化継承のための「文化財の保護と活用」
- ・健康づくりや社交の場を目的とした「生涯スポーツの推進」
- ・すべての世代の人がスポーツを楽しむ場を提供するための「スポーツ施設の整備」